

第5回 廃棄物対策専門委員会 議事要旨

日 時 2015年3月30日(水) 14:00～15:30

場 所 原子力損害賠償・廃炉等支援機構 第二大会議室

1. 廃棄物対策分野の技術戦略プラン 2015 本文について

NDF事務局より、廃棄物対策分野の技術戦略プラン 2015 の提言事項検討の流れと技術戦略プラン概要案について説明した。

専門委員からの主な意見は以下の通り。

- 燃料デブリを取出した後の搬送については保管場所や保管方法が決まらないと記述できないかもしれないが、抜け落ちが無いように適切なタイミングで検討をお願いする。
- 燃料デブリの取り出しに伴って出てくる廃棄物を取り扱っているが、燃料デブリ自体をどう扱うかについて今後議論が必要になってくるので検討から抜け落ちてしまわないようにすること。
- 記述の問題であるが、固体廃棄物、放射性廃棄物、廃棄物と言葉と内容の定義についてきちんと整理して記述すること。
- 「希釈と分散」、「濃縮と保持」に関連して、ICRPでは固体、液体、気体を扱っているが、SSR-5では固体だけ扱っているので誤解されないような記述にすること。
- 5つの基本的な考え方が示されているが、作業のリスクとプロジェクトのリスクについて、それぞれどういうものかということを書いた方が良い。
- 性状把握についても保管管理のように性状把握計画があってそれに基づいてサンプリング、性状把握と続きその結果を踏まえて処分方策の検討につながるようになるので留意すること。

2. IAEAにおける事故施設の廃炉等に関する経験・教訓

NDF事務局より、事故後の原子力施設の浄化・廃炉における世界の経験と教訓の概要について説明した。

専門委員からの主な意見は以下の通り。

- 廃棄物対策自体が長期的な話なので、適切にステップワイズに物事を進めていって最終形となるように、きちんと計画を立てましようという話であろうかと考えるため、そういうことがこれから議論していければという意味で今後もとりまとめを期待する。

3. その他議題

- 次回廃棄物対策専門委員会について

以 上